

評価項目見直し(案)

調査項目	28年度	
	調査内容	評価の考え方
マッチング実績	過去3年のマッチ状況	2年以上フルマッチを優先
	前年度希望順位登録者数	募集定員の3倍以上
指導体制	指導医数(必須科目及び選択必須科目毎)	小児科・産婦人科・救急部門の配置
	総合診療外来研修内容・日数(日数計算の根拠(カリキュラム等)も添付)	研修医が診察・研修日数が30日以上
	地域医療等への誘導に向け工夫・配慮している点	記載内容評価(評価点上位の病院による二段階目評価項目とする)
	研修の進捗状況の管理方法	EPOC・研修医手帳と独自の評価方法の組み合わせ
	評価の方法(評価体制(職種)・方法)	多職種の評価・指導医の逆評価など資質向上の取り組み
研修環境	第三者評価(卒後臨床研修評価機構・日本医療機能評価機構)	卒後臨床研修評価機構の認定
	その他の臨床研修に係る第三者評価の認定状況	記載内容評価(評価点上位の病院による二段階目評価項目とする)
	学会発表件数(地方会以上)	年1件/人以上
自由記載	アピールポイント	記載内容評価(評価点上位の病院による二段階目評価項目とする)
地域偏在	医師不足地域・高齢化率	北河内・中河内・南河内・堺市・泉州
公平性	—	—
公平・公正な判断	—	—

見直し方針	理由
継続	
継続	
継続	
継続	
継続	
継続	
継続	
継続	
継続	
継続	
継続	
新規	医療対策協議会委員の意見を反映
新規	医療対策協議会委員の意見を反映

29年度	
調査内容	評価の考え方
過去3年のマッチ状況	2年以上フルマッチを優先
前年度希望順位登録者数	募集定員の3倍以上
指導医数(必須科目及び選択必須科目毎)	小児科・産婦人科・救急部門の配置
総合診療外来研修内容・日数(日数計算の根拠(カリキュラム等)も添付)	研修医が診察・研修日数が30日以上
地域医療等への誘導に向け工夫・配慮している点	記載内容評価(評価点上位の病院による二段階目評価項目とする)
研修の進捗状況の管理方法	EPOC・研修医手帳と独自の評価方法の組み合わせ
評価の方法(評価体制(職種)・方法)	多職種の評価・指導医の逆評価など資質向上の取り組み
第三者評価(卒後臨床研修評価機構・日本医療機能評価機構)	卒後臨床研修評価機構の認定
その他の臨床研修に係る第三者評価の認定状況	記載内容評価(評価点上位の病院による二段階目評価項目とする)
学会発表件数(地方会以上)	年1件/人以上
アピールポイント	記載内容評価(評価点上位の病院による二段階目評価項目とする)
医師不足地域・高齢化率	北河内・中河内・南河内・堺市・泉州
公平性	最終配分の決定において、調査項目の評価が同一順の場合、2年連続で同一医療機関に配分調整しない
最終配分調整を希望する医療機関の匿名化	公平・公正な判断を行うため、最終配分調整における資料に医療機関名を記載しない